

谷津クラブブラックキャッツ

郵便局長杯バレー

第6回「郵便局長杯市民バレーボール大会」が令和元年12月8日、東部体育館で開かれた。

関東地方郵便局長会・局長協会から応援を受けて開催され、バレーボールのママさん18チームが参加し、2コートにわかれトーナメント戦が行われた。

Aコートは谷津クラブ、Bコートはブラックキャッツが優勝を飾った。入賞チームには局長会習志野支部から賞状、記念品のボールなどが贈られた。

準決勝戦以降の大会結果は次の通り。

▽Aコート

▽準決勝戦

谷津ク	2	21	17	21	16
野	2	21	11	9	0
谷津ク	2	21	17	21	16
野	2	21	13	21	1

▽決勝戦

谷津ク	2	21	15	21
野	2	21	17	21

①谷津クラブ②ならし野③キャロット④MUT

▽Bコート

▽準決勝戦

ポプラ	2	21	16	21
ブラックキャッツ	2	21	11	8
ポプラ	2	21	15	15
ブラックキャッツ	2	21	11	15

①ブラックキャッツ②ポプラ③Kand④MKC



Aコート優勝の谷津クラブ



Bコート優勝のブラックキャッツ

実花VBC準優勝

小学生親善バレー

バレーボールの第35回小学生親善大会が2月22日、市内外から参加した8チームが2コートにわかれてリーグ戦を行った。決勝戦はAコート1位の実花バレーボールクラブとBコート1位の三山東小学校が対戦。接戦の末、三山東が優勝、実花が準優勝となった。3位決定戦では、NBSがタッキー6に勝利した。

大会結果は次の通り。



準優勝の実花バレーボールクラブ



第3位のNBS

▽Aコート

①実花バレーボールクラブ

②タッキー6③幕張海浜JVC④プレジャーキッズ

▽Bコート

①三山東小学校②NBS③習志野アタッカーズ④中央スポーツクラブ

▽3位決定戦

NBS 2

15	14	21	16
12	14	21	16

1 タッキー

1 ボルネ

▽決勝戦

三山東	2	23	10	21
小学校	2	17	21	21

1 実花バレー

1 ボルネ

①三山東小学校②実花バレーボールクラブ③NBS

男子四中生七中に栄冠

中学バスケット1年生大会

令和元年度習志野市中学校バスケットボール1年生大会が令和元年12月22日、第二中学校で開かれた。

1年生チームの公式戦



男子優勝の四中



女子優勝の七中

野のシュートで先制。続けて中榮、斎藤も得点する。五中は深澤の得点を皮切りに、辻がファールを受けながらシュートを決め、最終盤に連続得点し、五中の1点リードで終える。

第2Q、開始1分で四中は高貴が3ポイントを含む5得点で逆転に成功するが、五中も辻、田中が得点し同点とする。四中は五中の堅守に阻まれシュートを打つも得点できない状況が続き、五中は残り2分過ぎから中村、辻が3連続得点。五中の5点リードで前半終了。

第3Q、前半に引続き五中は粘り強いディフェンスを見せる。特に中村は四中の中榮が仕掛けてくる1対1をよくしのぐ。四中は開始5分弱を無得点に抑えられ、点差が10点まで広がる。その後、四中は高貴の3ポイントを含む6点を返すものの、依然7点の差を残したまま最終Qへ。

第4Q、四中は高貴から始まる攻撃に切り替え挽回を図る。開始2分間は膠着状態だが、この後の3分間で四中は中榮の3ポイントを含め10得点を挙げる。五

中も中村が3ポイントを含む5得点と粘るが、残り1分を切ったところで42対40まで追い上げられる。両チームともチャンスをつかむがなかなか得点には至らず、このまま終わるかと思われたが、リバウンドの競り合いからのルーズボールを中榮が受けシュートし、残り5・6秒で四中が同点とし、延長戦に入る。延長戦、四中は中榮が3ポイント、さらに得点し、接戦を制した。

女子決勝戦は一中と七中との顔合わせとなった。七中は内山のリバウンドシュート、ゴール下のセットプレーで連続得点。一中は保川のアシストから、小林の3ポイント。荒井のフリースロー、小林がレイアップを決めて連続得点。その後一進一退の攻防を繰り返し、一中リードで終

了。

第2Q、七中は元橋のスティーリングからレイアップで始まり、内山、元橋が連続でフリースローを得て、3点追加する。流れが七中に傾いたのか、元橋のレイアップも決まる。一中も小林のフリースローと3ポイントで応戦。しかし、流れは切れず、七中は吉野と田口がドライブからレイアップを次々と沈める。最後に一中は保川がスティールからレイアップ、坂上のアシストから荒井がゴール下で合わせて加算。このQは22-21で七中が1点差まで詰めて終了。

第3Q開始は内山のレイアップで七中が瞬時に逆転。第2Qの流れそのままに元橋、澤野で2本連続3ポイント。離されまいと一中は小林がレイアップ、坂

上がファウルをもらいフリースローを2本決める。さらに一中は坂上のレイアップと、保川のアシストから荒井がレイアップ。得点が思うように入らない一中だが、荒井、坂上の気合いが感じられるリバウンドが何本も見られるものの、七中のオフenseは止められず終了。

第4Qも七中の元橋によるドライブでの得点から始まる。七中は澤野がルーズボールを拾い、吉野へアシストし連続得点。一中も食らいつき、荒井のリバウンドが冴え、坂上がロールからスクープシュートを決め、小林もドライブをねじ込む。続けて、速いパス回しから坂上のレイアップとロング3ポイントが入り、4連続得点。その後、七中がタイムアウト。タイムア

▽準決勝戦

四	中	48	6	16	6	10	10
一	中	6	16	6	10	10	11

42 五中

▽決勝戦

四	中	49	35
一	中	42	29

▽準決勝戦

七	中	47	39
一	中	47	29

42 二中

▽決勝戦

七	中	47	13
一	中	12	13

8 13 39 一 中

①七中②一中③一中④六中